

《文化と記憶のポリティックス》 書評コロキウム

「アメリカにおける日本思想史研究の

二つの試みから－酒井直樹、平野克弥を読む」

2014年12月22日(月)13時から

東京外国語大学 海外事情研究所

課題本

- The Politics of Culture: Around the Work of Naoki Sakai
(Routledge / Leiden Series in Modern East Asian Politics and History)
- The Politics of Dialogic Imagination

コメンテーター

坪井秀人、葛西弘隆、本橋哲也

リプライ

酒井直樹、平野克弥

主催 科研「近現代世界の自画像形成に作用する《集合的記憶》の学際的記憶」
科研「東アジアにおける前期冷戦文化の多角的考察」
科研「1950年代における地域文化活動の実証的研究－民衆の自己教育運動の史資料発掘」
共催 東京外国語大学 海外事情研究所

問い合わせ 東京外国語大学 海外事情研究所 (ifa@tufs.ac.jp)